

グルタチオン製剤

水産用グルタチオン10%散「KS」

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、グルタチオンを有効成分とするスズキ目魚類の餌料性肝臓障害に有効な製剤です。

【成分及び分量】

本品1g中

有効成分	含量
グルタチオン	100 mg

【効能又は効果】

スズキ目魚類：餌料性肝臓障害の改善

【用法及び用量】

魚体重1kg当たり1日量本剤0.2g（グルタチオンとして20mg）を飼料に均一に混ぜて経口投与する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は、スズキ目魚類の餌料性肝臓障害を治療するために使用し、スズキ目魚類以外の魚又は動物には使用しないこと。
- ・本剤は、正しく使用しなければ病気の治療効果が得られないおそれがあるので、定められた用法及び用量に従って正しく使用すること。
- ・本剤は指導機関（家畜保健衛生所、魚病診断総合センター、水産試験場等）に相談の上使用すること。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・本剤の色に異常が認められた場合には使用しないこと。
- ・本剤は小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤は、直射日光、高温及び多湿を避けて保管すること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・使用済みの空容器等は地方公共団体の条例等に従い適切に処分し、他に流用又は転用しないこと。
- ・本剤を廃棄する場合には、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い適切に処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・餌等に混合する際は、マスク等を着用し、粉じん等を吸い込まないように注意すること。
- ・誤って本剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

（取扱い上の注意）

- ・本剤は、よく振り混ぜてから使用すること。
- ・開封後は速やかに使用すること。残った分については吸湿しないように注意すること。

【薬理学的情報等】

（薬物動態）

- ・平均体重352gのブリに、水温23.5℃で、グルタチオンとして20mg/kg相当を単回経口投与した場合、最大血中濃度到達時間(t_{max})は10分間、最大血中濃度(C_{max})は5.39 μ g/mL、血中濃度-時間曲線下面積(AUC_{12})は30.9 μ g \cdot hr/mLであった。

（薬効薬理）

- ・グルタチオンは細胞内に豊富に存在してSH基の酸化還元反応に関与し、発生した活性酸素や、過酸化物と反応してこれを還元し、消去する。また助酵素的な役割によって、鉛中毒や有機リン剤中毒の改善作用、薬毒物による肝臓障害の改善作用などを有する。

【包装】

5kg（500g \times 10分包）

【製品情報お問い合わせ先】


共立製薬株式会社 学術

〒102-0073

東京都千代田区九段北一丁目11番5号

TEL:03-3264-7559

製造販売業者

 共立製薬株式会社
東京都千代田区九段南 1-5-10

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。